

平成24年7月25日

文部科学大臣

平野博文様

社団法人日本PTA全国協議会

会長 武田岳彦

いじめの問題への適切な取組について（お願い）

日頃、本協議会に対しましてご支援・ご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

いじめの問題につきましては、かねて、いじめの実態把握やいじめの問題への取組の徹底などご尽力いただいておりますことに敬意を表します。

さて、昨年10月、大津市の中学2年の男子生徒が自殺するという痛ましい事件が発生しました。報道によれば、この生徒がいじめを受けていたことが判明し、また、警察による捜査が行われるなど憂慮すべき状況となっています。さらに、この事件に対する学校や教育委員会の対応についても、そのあり方に大いに疑問を持たざるを得ません。

このような痛ましい事故は二度とあってはならないものであり、本協議会としても、会員全員がいじめの根絶と「いのち」の尊さについて再確認したいと考えています。

つきましては、今回の事件を踏まえ、子どもを守るとの視点を中心に、学校、教育委員会のより一層の適切な取組や保護者、地域との連携の強化など、いじめを根絶できる効果のある措置を講じていただきますようよろしくお願いいたします。